

表6(1)-ア 人口動態総覧

(単位：人)

年 (平成)	人口	出生					死亡					乳児死亡 (1歳未満 再掲)		新生児死亡 (生後4週 未満再掲)		死産				周産期死亡			婚姻		離婚	
		実数	男	女	率 (人口千対)	2,500g 未満(再 掲)	実数	男	女	率 (人口千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	自然死産		人口死産		総数		後期死産 (妊 娠満 22週 以後)	早期 新生児 死亡 (生 後1 週未 満)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)
															実数	率 (出産千対)	実数	率 (出産千対)	実数	率 (出産千対)						
管内総数																										
19	629,269	6,416	3,286	3,130	10.2	593	3,279	1,866	1,413	5.2	13	2.0	9	1.4	59	9.0	70	10.7	27	4.2	18	9	5,027	8.0	1,334	2.1
20	635,067	6,275	3,244	3,031	9.9	580	3,571	2,045	1,526	5.6	20	3.2	7	1.1	84	13.1	48	7.5	31	4.9	26	5	5,104	8.0	1,296	2.0
21	639,928	6,288	3,219	3,069	9.8	576	3,713	2,065	1,648	5.8	19	3.0	15	2.4	79	12.3	69	10.7	40	6.3	27	13	5,070	7.9	1,410	2.2
市川市																										
19	470,074	4,820	2,466	2,354	10.3	433	2,687	1,530	1,157	5.7	9	1.9	5	1.0	45	9.2	50	10.2	20	4.1	15	5	3,813	8.1	1,026	2.2
20	473,064	4,648	2,380	2,268	9.8	435	2,875	1,638	1,237	6.1	14	3.0	5	1.1	56	11.8	33	7.0	25	5.4	22	3	3,884	8.2	993	2.1
21	475,751	4,667	2,383	2,284	9.8	394	2,954	1,652	1,302	6.2	12	2.6	8	1.7	63	13.2	52	10.9	28	6.0	21	7	3,879	8.2	1,070	2.2
浦安市																										
19	159,195	1,596	820	776	10.0	160	592	336	256	3.7	4	2.5	4	2.5	14	8.6	20	12.3	7	4.4	3	4	1,214	7.6	308	1.9
20	162,003	1,627	864	763	10.0	145	696	407	289	4.3	6	3.7	2	1.2	28	16.8	15	9.0	6	3.7	4	2	1,220	7.5	303	1.9
21	164,177	1,621	836	785	9.9	182	759	413	346	4.6	7	4.3	7	4.3	16	9.7	17	10.3	12	7.4	6	6	1,191	7.3	340	2.1
千葉県																										
21	6,183,743	51,839	26,774	25,065	8.4	4,773	47,819	26,517	21,302	7.7	137	2.6	73	1.4	673	12.7	544	10.3	265	5.1	211	54	35,669	5.8	12,494	2.0
全国																										
21	127,510,000	1,070,035	548,993	521,042	8.4	102,671	1,141,865	609,042	532,823	9.0	2,556	2.4	1,254	1.2	12,214	11.1	14,791	13.5	4,519	4.2	3,645	874	707,734	5.6	253,353	2.0

(資料) 千葉県衛生統計年報、人口動態統計・人口動態統計特殊報告(厚生労働省)

千葉県・市川市・浦安市の人口は千葉県毎月常住人口調査月報、全国の人口は人口推計(総務省統計局)による *各年10月1日現在

※死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡率は出産(出生+妊娠満22週以降の死産)千対

イ 死因別死亡状況

表6－(1)－イ－1 主要死因別死亡状況(管内、千葉県)

(単位：人)

順位	平成19年(管内)					平成20年(管内)				
	死因	総数	男	女	率 〔人口 10万対〕	死因	総数	男	女	率 〔人口 10万対〕
1	悪性新生物	1,075	673	402	170.8	悪性新生物	1,105	710	395	174.0
2	心疾患(高血圧性を除く)	535	279	256	85.0	心疾患(高血圧性を除く)	642	351	291	101.1
3	脳血管疾患	347	192	155	55.1	肺炎	376	209	167	59.2
4	肺炎	310	163	147	49.3	脳血管疾患	374	192	182	58.9
5	自殺	112	76	36	17.8	自殺	121	76	45	19.1
6	不慮の事故	109	64	45	17.3	その他の呼吸器系の疾患	100	53	47	15.7
7	その他の呼吸器系の疾患	100	51	49	15.9	不慮の事故	98	58	40	15.4
8	腎不全	64	32	32	10.2	老衰	86	24	62	13.5
9	糖尿病	58	31	27	9.2	その他の消化器系疾患	66	31	35	10.4
10	老衰	55	12	43	8.7	腎不全	59	24	35	9.3
順位	平成21年(管内)					平成21年千葉県				
	死因	総数	男	女	率 〔人口 10万対〕	死因	総数	男	女	率 〔人口 10万対〕
1	悪性新生物	1,229	748	481	192.1	悪性新生物	14,699	9,060	5,639	237.7
2	心疾患(高血圧性を除く)	585	316	269	91.4	心疾患(高血圧性を除く)	8,344	4,325	4,019	134.9
3	脳血管疾患	367	175	192	57.4	脳血管疾患	5,034	2,519	2,515	81.4
4	肺炎	340	176	164	53.1	肺炎	4,595	2,477	2,118	74.3
5	自殺	130	84	46	20.3	老衰	1,664	406	1,258	26.9
6	その他の呼吸器系疾患	118	59	59	18.4	不慮の事故	1,451	917	534	23.5
7	老衰	115	29	86	18.0	自殺	1,326	958	368	21.4
8	不慮の事故	93	58	35	14.5	腎不全	812	438	374	13.1
9	腎不全	74	45	29	11.6	肝疾患	668	437	231	10.8
10	その他の消化器系疾患	61	27	34	9.5	糖尿病	632	357	275	10.2

(資料) 千葉県衛生統計年報

率に使用した人口は千葉県毎月常住人口調査月報による *各年10月1日現在)

表6－(1)－イ－2 主要死因別死亡状況(市町村別)

(単位：人)

順位	平成21年 市川市					平成21年 浦安市				
	死因	総数	男	女	率 〔人口 10万 対〕	死因	総数	男	女	率 〔人口 10万 対〕
1	悪性新生物	968	589	379	203.5	悪性新生物	261	159	102	159.0
2	心疾患(高血圧性を除く)	486	265	221	102.2	心疾患(高血圧性を除く)	99	51	48	60.3
3	脳血管疾患	307	151	156	64.5	肺炎	61	31	30	37.2
4	肺炎	279	145	134	58.6	脳血管疾患	60	24	36	36.5
5	その他の呼吸器系の疾患	97	50	47	20.4	自殺	39	26	13	23.8
6	自殺	91	58	33	19.1	老衰	39	9	30	23.8
7	老衰	76	20	56	16.0	不慮の事故	23	16	7	14.0
8	不慮の事故	70	42	28	14.7	その他の呼吸器系の疾患	21	9	12	12.8
9	腎不全	60	34	26	12.6	腎不全	14	11	3	8.5
10	その他の消化器系の疾患	55	26	29	11.6	糖尿病	14	10	4	8.5

(資料) 千葉県衛生統計年報

率に使用した人口は千葉県毎月常住人口調査月報による *10月1日現在)

表6－(1)－イ－3 悪性新生物部位別死亡状況（平成21年）

(単位：人)

死 因 分 類	管 内			市 川 市			浦 安 市		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
口唇、口腔及び咽頭	24	3	27	14	3	17	10	0	10
食道	48	7	55	36	6	42	12	1	13
胃	127	63	190	94	51	145	33	12	45
結腸	47	48	95	38	37	75	9	11	20
直腸S状結腸移行部及び直腸	34	17	51	32	12	44	2	5	7
肝及び肝内胆管	66	40	106	56	36	92	10	4	14
胆のう及びその他の胆道	33	30	63	28	25	53	5	5	10
膵	60	37	97	48	24	72	12	13	25
喉頭	5	0	5	4	0	4	1	0	1
気管、気管支及び肺	159	50	209	119	40	159	40	10	50
皮膚	1	4	5	1	3	4	0	1	1
乳房	3	54	57	3	43	46	0	11	11
子宮	—	27	27	—	19	19	—	8	8
卵巣	—	23	23	—	17	17	—	6	6
前立腺	33	—	33	28	—	28	5	—	5
膀胱	18	9	27	14	7	21	4	2	6
中枢神経系	3	7	10	2	5	7	1	2	3
悪性リンパ腫	11	14	25	9	13	22	2	1	3
白血病	15	12	27	11	10	21	4	2	6
その他のリンパ組織、造血組織	5	4	9	5	4	9	0	0	0
その他の悪性新生物	56	32	88	47	24	71	9	8	17

(資料) 千葉県衛生統計年報

ウ 乳児の男女別死亡状況

表6－(1)－ウ 乳児の男女別死亡状況

(単位：人)

年度	市町村別総数	管 内		市 川 市			浦 安 市		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成19年	13	7	6	9	6	3	4	1	3
平成20年	20	9	11	14	5	9	6	4	2
平成21年	19	8	11	12	5	7	7	3	4

(資料) 千葉県衛生統計年報

(2) 衛生統計・調査

表6-(2) 衛生統計調査状況

調査名(担当課)	調査目的	方法	対象地区名等
人口動態調査 (総務企画課)	出生・死亡・死産・婚姻・離婚の5事象を動態統計的に把握し、人口及び厚生行政施策の基礎資料を得る。	管内市町村→保健所→県健康福祉指導課→厚生労働省	市川市 浦安市
医療施設動態調査 (総務企画課)	病院・診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに施設の機能を把握し医療行政の資料を得る。	保健所→県健康福祉指導課→厚生労働省	管内医療施設
病院報告 (総務企画課)	病院の種別、病床数等病院の基礎的な実態及び患者の状況を把握し医療行政の資料を得る。	各病院開設者→保健所→県健康福祉指導課→厚生労働省	管内病院開設者
衛生行政報告例 (地域保健福祉課・総務企画課)	不妊手術や人工妊娠中絶手術の状況等、行政の実態を数量的に把握し、衛生行政の基礎資料を得る。	(母体保護指定医)→保健所→県健康福祉指導課→厚生労働省	管内母体保護指定医等
医師・歯科医師・薬剤師調査 (総務企画課)	医師・歯科医師・薬剤師について、業務の種類・従事場所・登録年・性・年齢等による分布を明らかにする。(隔年)	保健所→県健康福祉指導課→厚生労働省	管内医師・歯科医師・薬剤師
地域保健・健康増進事業報告 (総務企画課)	地域住民の健康の保持及び増進を目的とした地域の特性に応じた保健施策の展開等を実施主体である保健所及び市区町村ごとに把握し、国及び地方公共団体の地域保健施策の効率的・効果的な推進のための基礎資料を得る。	管内市町村→保健所→県健康福祉指導課→厚生労働省	市川市 浦安市
国民生活基礎調査 (総務企画課)	保健・医療・福祉・年金・所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得る。	調査員が調査対象地区の世帯を訪問、面接聞き取り調査の上、調査票を回収する。調査員→保健所→県健康福祉指導課→厚生労働省	全国無作為抽出 市川市9地区 浦安市3地区 (平成22年)
福祉行政報告例 (地域保健福祉課)	婦人相談員の行った来所及び電話による相談の状況を明らかにする。	保健所→県児童家庭課→厚生労働省	管内の売春防止法、DV法の要保護者等
介護サービス施設・事業所調査 (地域保健福祉課)	介護サービスの提供体制、提供内容を把握し、介護サービスの提供面に着目した基盤整備に関する基礎資料を得る。	施設管理者→保健所→県健康福祉指導課→厚生労働省	管内介護サービス施設
出生動向基本調査 (総務企画課)	結婚の過程ならびに夫婦の子どもの生み方、育て方などの、全国的動向と背景を把握する。	調査員が調査対象地区の世帯を訪問、調査票を回収する。調査員→保健所→県健康福祉指導課→厚生労働省	国民生活基礎調査から抽出 市川市3地区 浦安市1地区 (平成22年)

7 各協議会、委員会等の開催状況

(1) 市川健康福祉センター運営協議会

管内の地域保健及び地域福祉並びに健康福祉センターの運営に関する事項を審議するため、地域保健法及び千葉県行政組織条例に基づいて「千葉県市川健康福祉センター運営協議会」が設置されている。

平成22年度は市川市文化会館において開催した。

表7-1 (1) 運営協議会開催状況

開催年月日	出席委員数	主な協議内容
平成22年11月15日(月)	16名	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度主要事業の実施状況について 平成22年度主要事業の進捗状況について

(2) 地域保健医療協議会

東葛南部地域保健医療協議会は、東葛南部地域(市川市、浦安市、習志野市、八千代市、船橋市、鎌ヶ谷市の6市の区域)における保健医療体制について検討することを目的として設置されたが、その構成員は保健医療機関・福祉関係機関・団体の代表者及び県・市の代表者による25名の委員である。

県担当課から、次期「千葉県地域保健医療計画」について、説明があり議論がなされた。

表7-1 (2) 東葛南部地域保健医療協議会開催状況

区分	回数	開催年月日	主な協議内容
協議会	第1回	平成23年1月12日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県保健医療計画の策定について その他

8 保健所保健・福祉サービス調整推進事業

調整推進会議、人材の確保及び資質の向上にかかる事業、知識の啓発普及活動事業を実施する。保健・医療・福祉等関係者の連携強化に努め、在宅療養者に対する支援体制の推進を図る。

表8 保健所保健・福祉サービス調整推進会議実施状況

開催年月日	目的及びテーマ
平成22年 6月26日	神経難病研修会
平成22年7月26日	<p>目的 出産後、早期から母親支援をするため関係づくり (人材確保及び資質の向上事業)</p> <p>テーマ 産後うつ等周産期メンタルヘルス</p> <p>講演 「周産期における看護の連携と役割」</p> <p>講師 順天堂大学医療看護学部 教授 加藤 尚美</p>
平成22年12月17日	<p>調整推進会議</p> <p>重症咽頭狭窄による呼吸不全、慢性肺疾患で入院中の乳児の退院前事例検討</p>
平成23年 1月11日	地域移行支援研修会

9 地域保健従事者研修・保健所実習

(1) 地域保健臨床研修

ア 医師法第16条の2第1項に規定する医師に対する研修

平成17年度より、地域保健部門の臨床研修協力施設として行った。

当センターは管内4管理型病院の協力施設となっている。

表9- (1) 地域保健臨床研修実施状況

	管理型病院名	研修期間	研修実日数	研修医数
1	国立国際医療研究センター国府台病院 順天堂大学医学部附属浦安病院	平成22年 6月 1日～平成22年 6月30日	22	2
2	国立国際医療研究センター国府台病院 順天堂大学医学部附属浦安病院	平成22年 7月 1日～平成22年 7月30日	21	2
3	国立国際医療研究センター国府台病院 東京歯科大学市川総合病院	平成22年 9月 1日～平成22年 9月30日	20	2
4	国立国際医療研究センター国府台病院 東京歯科大学市川総合病院	平成22年10月 1日～平成22年10月29日	20	2
5	国立国際医療研究センター国府台病院 東京歯科大学市川総合病院	平成22年11月 2日～平成22年11月30日	20	2
6	国立国際医療研究センター国府台病院	平成22年12月 1日～平成22年12月28日	19	2
7	国立国際医療研究センター国府台病院	平成23年 1月 4日～平成23年 1月31日	19	2
8	国立国際医療研究センター国府台病院 東京歯科大学市川総合病院	平成23年 2月 1日～平成23年 2月28日	19	2
	合 計		160	16

(2) 地域保健従事者に対する研修（行政、医療機関、学校等）

ア 総務企画課が主体として行った研修

平成22年度においては、実施実績は無かった。

イ 総務企画課以外が行った研修(市町村の職員に対する研修)

表9- (2) 総務企画課以外が行った研修

担当課名	回数	参加者数
地域保健福祉課	0回	0名
健康生活支援課	13回	2,527名

(3) 学生等の保健所実習

保健所の役割や公衆衛生看護活動の実際を学び、現状や課題及び保健・医療・福祉との連携の必要性を理解することを目的として看護学生、保健学生等44名の実習生を受け入れた。

表9－(3) 保健所実習実施状況

学 校 名 等		平成20年度	平成21年度	平成22年度	
		学生数	学生数	学生数	実習期間
総 数		53	45	44	延べ日数47日※
医 師	千葉大学医学部	2	2	3	6.30～7.1(2)
	新潟大学医学部	-	-	1	8.19～8.20(2)
	信州大学医学部	-	-	1	8.19～8.20(2)
看 護 師	幕張総合高校専攻科	9	6	-	
	二葉看護学院保健看護学科	4	4	4	5.10～5.13(4)
保 健 師	千葉県医療技術大学校保健学科	2	2	2	9.6及び 11.22～11.26(4)
	順天堂大学医療看護学部	13	9	4	9.6及び 10.12～10.14(4)
				4	10.19～10.21(4)
				4	1.11～1.13(4)
				4	1.18～1.20(4)
帝京平成大学ヒューマンケア学部	9	9	4 4	9.6及び 2.1～2.3(4) 2.8～2.10(4)	
栄 養 士	和洋女子大学家政学部健康栄養学科	3	3	2	9.6及び 9.27～9.28(3)
	聖徳大学人文学部生活文化学科	3	-	3	9.6及び 9.27～9.28(3)
	東京家政大学家政学部栄養学科	-	1	-	
	東京栄養食糧専門学校	-	1	-	
そ の 他	千葉大学教育学部養護教諭養成課程	3	3	4	9.6及び 9.8～9.9(3)
	千葉県立衛生短期大学歯科衛生学科	5	5	-	

(注) 「実習期間」欄カッコ内の数字は、実習実日数。

※9月6日に実施した合同講義を含む。

10 広報・啓発事業

(1) 衛生教育

表11- (1) 衛生教育実施状況

	感 染 症	(再 掲)		精 神	難 病	母 子	成 人 ・ 老 人	栄 養 ・ 健 康 増 進	歯 科	医 事 ・ 薬 事	食 品	環 境	そ の 他	計
		結 核	エ イ ズ											
回 数	8	0	5	5	4	12	6	0	0	0	30	2	0	67
延人員	2,010	0	1,806	228	262	1460	418	0	0	0	4,001	105	0	8,484

(2) 「市川健康福祉センター」ホームページの運営

平成16年4月に開設したホームページについては随時内容の更新を行い、情報の提供に努めている。また、レイアウトを工夫し、ページ内容を見やすくするために平成18年3月にトップページのリニューアルを実施した。

主な内容は、新着情報、お知らせ、案内図、更新履歴、相談・検査日程、各種免許申請、許認可申請・届出、申請書・届出書様式ダウンロード、医療費の公費負担制度、感染症情報、感染症の届出、管内統計情報、保健所通信、よくある質問、リンク集などである。

11 地域防災対策

(1) 危機管理促進月間の実施

平成22年度の危機管理促進月間(9~11月)の一環として、10月16日に情報伝達訓練等を実施した。

(2) 医療救護支援のための医薬品、医療資機材の備蓄

備蓄医薬品1セット(1セット500名分、千葉県下22セット)と医療救護資機材(救急医療セット)16セット、トリアージタグ(災害時に、受傷者の受傷の程度等を識別するもの)400枚が平成8年度から備蓄されている。災害発生時に迅速な医療救護活動ができるように医薬品等の適正保管に努めている。